



主力製品 自動車部品の厚板加工製品

- 本社所在地：愛知県刈谷市
- 事業概要：自動車部品・電機工具部品・その他機械部品等のプレス・溶接加工及び金型設計・製作、研究開発・試作等
- 常時使用する従業員：147名  
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：45億円  
(2025年12月期)
- 法人番号：4180001022757
- Web：  
<https://www.honda-kogyo.co.jp/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
本田 勝也

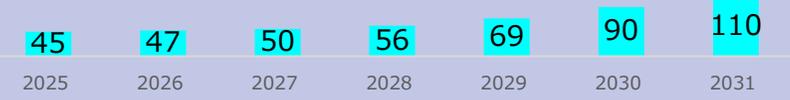
## 常識を変える。新しい価値を創造する。

本田工業は創業以来、「モノづくり」のプロフェッショナルとして新たな価値を創造し続けています。かつて主要取引先が続々と海外へ拠点を移す中、「どの会社でもつくれるモノ」を安く、大量に作り続ける道は選ばず「他社がやらない自分たちにしかできないモノづくり」を追求し、自動車部品の厚板加工メーカーという稀有な存在として地位を確立してきました。これからもモノづくりを愚直に追求するため、技術開発に絶えず挑戦し続け新たな価値を世の中に提供します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2031年の売上高100億円の達成に向け、製造拠点の拡充と新領域である産業機械分野の拡大で日本のモノづくりを牽引し、CAGR（年平均成長率）16%以上の成長を目指します。



### 課題

- ・需要の高い産業機械向け製品受注拡大に向けた生産能力の向上
- ・自動車の電動化にともなう新機構部品のプレス化による受注拡大
- ・多品種製造においてムダが発生しやすい「段取り」の効率化
- ・将来の採用難に備えた製造工程の自動化
- ・職人の技に依存する部分の大きい金型製作技術の標準化
- ・顧客から求められるGHG排出量の削減

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・DXおよびロボティクス技術を活用したモデル工場の新設による生産体制の増強と省力化の推進
- ・シナジー効果のある企業のM&Aによる顧客への提案力・付加価値の向上
- ・優位性を持つ板鍛造技術のニッチトップ化を推し進め、自動化の成長著しい産業機械分野への参入
- ・持続的なイノベーションを生み出す多様な人材の育成

### 実施体制

- 新工場：モデル工場新設プロジェクトチームを設置し、代表取締役直轄により運営・統括する
- 営業活動：他業界の技術展の訪問・出展による、前例によらない営業体制を強化する
- M & A：経営層の人脈や取引金融機関との協業によりM&A候補企業の検索・選定を実施する
- 技術革新：板鍛造技術の他用途転用に向けた研究開発体制を構築する
- 人材育成：自動化により省力化した熟練人材のリソースを若年層育成に配分する

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです